

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（以下、「交付金」）は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図ることを目的として、国において創設されました。なお、本交付金には、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図る「低所得世帯支援枠」、国が示す推奨事業メニュー等の実施によりエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対して支援を行う「推奨事業メニュー」、低所得者や定額減税しきれないと見込まれる方への支援を行う「給付金・定額減税一体支援枠」があり、令和5年度から令和6年度にかけて実施しています。

本市では、令和5年度においては、低所得世帯支援枠として約12億円、推奨事業メニューとして約2億3千万円を充当し、物価高騰に直面する生活者支援や事業者支援など、合計6事業を実施しました。事業担当課における効果検証の結果は以下のとおりです。

本市交付額（令和5年度） 14億3,284万8,402円

事業の種別と交付金充当実績

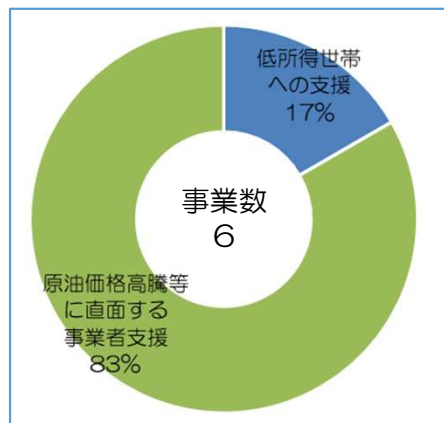
事業の種別	事業数	総事業費 (単位：円)	交付対象経費		
			交付対象経費	交付金充当額	一般財源
低所得世帯への支援	1	1,227,383,966	1,203,695,402	1,203,695,402	0
原油価格高騰等に直面する事業者支援	5	254,699,693	254,699,693	229,153,000	25,546,693
実施合計	6	1,482,083,659	1,458,395,095	1,432,848,402	25,546,693

※「低所得世帯への支援」は、総事業費と交付対象経費の差額が生じていますが、令和6年度に、実績に基づき追加交付が行われる予定です。

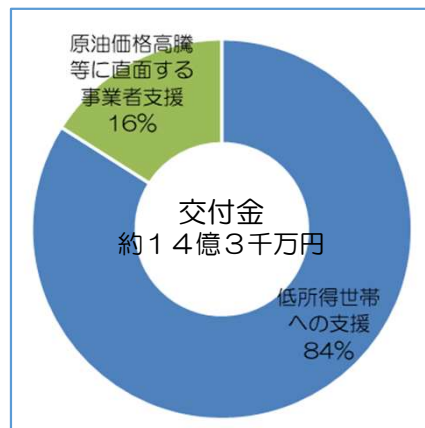
事業担当課による事業の検証結果（効果検証）

得られた効果	事業数 (複数回答)	該当事業
低所得世帯支援	1	①電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業【物価高騰対策給付金】
医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する支援	1	②病院事業会計繰出・補助（病院事業会計繰出金）
農林水産業における物価高騰対策支援	2	③水稻次期作高騰対策助成金事業 ④飼料高騰対策助成金事業
中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	2	⑤運送事業者等支援事業 ⑥まちなか商店街等エネルギー・物価高騰対策支援事業

事業数の割合



交付金充当額の割合



まとめ（検証結果）

令和5年度は、「低所得世帯支援枠」として、①電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業【物価高騰対策給付金】、「推奨事業メニュー」として、②病院事業会計繰出・補助（病院事業会計繰出金）、③水稻次期作高騰対策助成金事業、④飼料高騰対策助成金事業、⑤運送事業者等支援事業、⑥まちなか商店街等エネルギー・物価高騰対策支援事業を実施しました。各事業の実施により、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援の効果を認めることができ、地域経済の活性化等にも効果が得られました。

また、「推奨事業メニュー」の一部の事業及び「給付金・定額減税一体支援枠」は、令和5年度から令和6年度にかけて継続して実施しており、引き続き、本交付金を活用したエネルギー・食料品価格等の物価高騰対策を行っていきます。

■事業担当課による事業の効果検証

- ・エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援につながりました。（①電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業【物価高騰対策給付金】）
- ・医療・介護施設に対する物価高騰対策支援につながりました。（②病院事業会計繰出・補助（病院事業会計繰出金））
- ・助成金が支給されたことで、物価高騰の影響による主食水稻生産者の生産意欲減退を軽微に抑えることができました。（③水稻次期作高騰対策助成金事業）
- ・助成金が支給されたことで、飼料購入の負担が軽減され、経営規模を維持することができました。（④飼料高騰対策助成金事業）
- ・燃料価格の高騰に苦慮する道路運送事業者等に対し、所有する車両の区分及び台数に応じた支援金を速やかに交付したことにより、事業継続などの経営支援につながりました。（⑤運送事業者等支援事業）
- ・支援金を交付し、街路灯の維持経費にかかる電気料金に充当することで、商店街等団体のエネルギー価格高騰対策支援につながりました。（⑥まちなか商店街等エネルギー・物価高騰対策支援事業）

■事業の対象者への聴き取り

※すべての事業ではありませんが、事業の対象者に事業効果について聴き取りを行いました。

②病院事業会計繰出・補助（病院事業会計繰出金）（実績報告書）

- ・物価高騰による影響額に対する補助金額の割合は、病院事業が66.4%、介護老人保健施設が94.0%となりました。

③水稻次期作高騰対策助成金事業（聞き取り）

- ・助成金による支援を受けられたことで、水稻生産の維持につながりました。
- ・物価高騰等の影響で生産意欲が減退する中、助成支援を受けられることで意欲の向上につながりました。

④飼料高騰対策助成金事業（聞き取り）

- ・助成金による支援を受けられて、経営の負担が軽減されたとの声が多く聞かれました。
- ・飼料が高止まりしており、今後の経営が不安だとの声が聞かれました。
- ・今後も飼料高騰対策は必須であり、行政の支援に期待しているとの声が聞かれました。

⑤運送事業者等支援事業（事業者アンケート）

- ・燃料価格高騰の影響を受ける事業者は99%を占め、運賃値上げなどによる価格転嫁が適切にできない事業者は82%との回答でした。
- ・ほぼすべての事業者から、当該支援事業を評価するとの回答が得られました。なお、本事業の利用がなかった事業者は、事業を休廃止していたり、支援に該当する車両が廃車されている状態でした。

⑥まちなか商店街等エネルギー・物価高騰対策支援事業（聞き取り）

- ・電気代の高騰により、街路灯の維持管理費に悩んでいましたが、今回の支援金を充当することで負担が軽減されました。
- ・電気代の高騰により街路灯を切ろうと思っていましたが、支援金を利用し街路灯を点け続けようと思います。
- ・街路灯があるとまちなかが明るくなり活気が出ます。